

0952

保期	H 140	3	20	永
機期		發付迄	完結迄	永
備考			通	

綴書類

昭和十一年八月廿一日起案

起案者捺印

昭和拾壹年八月貳拾日發發布機印

發付後起案者捺印

主務局、部取扱者捺印

馬陸録紙甲(花時納)

( ) 軍需局長

副官

第三課長

清水

大臣 (関)

次官 (藤)

副官

清水

書記官

經理局長

第二課長

局員

島津

軍務局長

第一課長

局員

黒嶋

局部	受月日	八月三
官房	八月三	26
軍務	8	26
人事		
教育		
軍需	8.29	11.8.22
醫務		
經理	11.8.24	接受
建築		
法務		
航空		
艦政		
軍令		

昭和十一年八月二十八日

第一通信隊第九號防暑被服貸與件  
認許ス

大臣

(3)

官房第四〇五ノ號之

八月十七

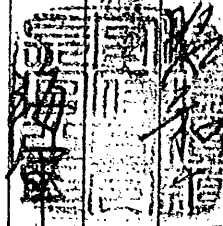
92

軍需局

第一通信隊第九號

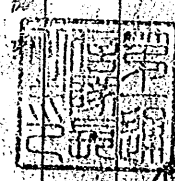
參謀長

副官



大臣殿

第一通信隊長



11.8.10

11.8.11 接文

本隊員大演習、為南洋勤務中隊員、  
トシテ左記防暑被服必要、付貸與方御認許相成  
度

記

一、防暑帽  
一、下着兵防暑作業衣  
一、同

四十九個  
四十九個  
四十九個

官房第四〇九號

海軍

0954

保期	3	20	水
機期	發付迄	完結迄	水
機價			

綴書類

昭和十一年九月十四日起案  
 起案者  
 月  
 日發付  
 發付掛  
 捺印

軍需局長

第三課長

清水

副官

結

松永

大臣閣

次官

書記官

經理局長

第二課長

局員

嶋

島津

軍務局長

第一課長

保野

島崎

中村

電報

海軍大臣

第三艦隊長官(十三親司令)宛

三艦隊第一四番電被服物品貸與件認許ス

官房機密第五七九番電

九月十六日午後三時五分(無線)發電

軍令	艦政	航空	法務	建築	經理	醫務	軍需	教育	人事	軍務	官房	局部
					經理局 11.9.14 接受		11.9.14	11.9.14		9/14	九月十四日	受月日 發月日

主務局、部  
取扱者捺印

取投者捺印

691

若竹  
号竹  
早苗

電報

軍需局

軍務局別

一一九一三

二三三〇 出雲 發  
二三五一 電信所受

(一一四三)

大臣 (一三聯司令)

三艦隊司令長官

三艦隊第一四番電

此ノ際一三聯逐隊ニ對シ昭和八年官房第一九二三號海軍陸戰隊服裝被服物品貸與方御詮議相成度。

十三日

海軍

第九信課



A 3

海軍公報

第千八百六十三號

昭和八年五月一日 海軍大臣官房

○令達

官房第一九二三號

當分ノ間滿洲國又ハ中華民國方面ニ在ル海軍陸戰隊ノ  
隊裝ニハ左記被服物品ヲ用フルコトヲ得

昭和八年五月一日

海軍大臣

記

一、品質、制式

(イ) 第二種軍裝着用期間

品名		貸與區分	品質、制式	
品名	貸與數	貸與區分	品質	制式
准士官以上 劍帶	一個	准士官	褐色革製、ビジョウ縮、釣絡長短二條及肩負革一條ヲ附ス	長短二條及肩負革一條ヲ附ス
准士官以上 褐青色夏衣	二個	准士官	背廣型、地質褐色麻織、夏衣肩章ニ準シタル軟製肩章ヲ附ス	背廣型、地質褐色麻織、夏衣肩章ニ準シタル軟製肩章ヲ附ス
同夏袴	二個	以上ニ 貸與ス	地質夏衣ニ同ジ、短袴式、裾口裂部ニ鈕釦三個及腰縮紐ヲ附ス	地質夏衣ニ同ジ、短袴式、裾口裂部ニ鈕釦三個及腰縮紐ヲ附ス
同シヤツ	三個		地質褐色羽士重金巾、カフス鈕釦及濃紺色蝶結ネクタイヲ附ス	地質褐色羽士重金巾、カフス鈕釦及濃紺色蝶結ネクタイヲ附ス
下士官 褐青色夏衣	二個	下士官 ニ貸與 ス	背廣型、地質褐色麻織交織、肩章ハ同地質ニ金色金屬ノ鈕釦一個ヲ、臂章ハ官職區別章(臺地褐色)ノミヲ附スルモノトス	背廣型、地質褐色麻織交織、肩章ハ同地質ニ金色金屬ノ鈕釦一個ヲ、臂章ハ官職區別章(臺地褐色)ノミヲ附スルモノトス
同夏袴	二個		地質夏衣ニ同ジ、制式准士官以上ニ同ジ	地質夏衣ニ同ジ、制式准士官以上ニ同ジ
兵褐青色 夏衣	二個	兵ニ貸與 ス	ジヤケツト背廣型、其ノ他ハ下士官ニ同ジ但シ肩章ヲ附セズ	ジヤケツト背廣型、其ノ他ハ下士官ニ同ジ但シ肩章ヲ附セズ
同夏袴	二個		地質夏衣ニ同ジ、夏衣ニ連續セシムベキ鈕釦ヲ附スル外下士官用ニ同ジ	地質夏衣ニ同ジ、夏衣ニ連續セシムベキ鈕釦ヲ附スル外下士官用ニ同ジ
陸戰隊用 兵軍帽	一個		下士官軍帽ニ同ジ但シ前章ハ軍樂兵軍帽前章ト同様ノモノヲ附シ褐色被服ヲ着用スルトキニ限リ使用ス	下士官軍帽ニ同ジ但シ前章ハ軍樂兵軍帽前章ト同様ノモノヲ附シ褐色被服ヲ着用スルトキニ限リ使用ス
防暑帽	一個	准士官 以上、 下士官 及兵ニ 貸與ス	褐青色ヘルメット型、锚ニ着花ヲ配シタル銀色金屬ノ前章ヲ附ス	褐青色ヘルメット型、锚ニ着花ヲ配シタル銀色金屬ノ前章ヲ附ス
褐青色 日覆色	二個		地質褐色羽士重金巾、軍帽ヲ用フルトキニ限リ使用ス	地質褐色羽士重金巾、軍帽ヲ用フルトキニ限リ使用ス

海軍公報 第千八百六十三號 昭和八年五月一日

四一三

品名			每一人貸與數	區分	品質、制式
准士官以上	一個	准士官以上	一個	(イ)ニ同ジ	劍士官以上帶
黑色卷脚絆	一組	准士官以下兵ニ貸與ス	一組	厚セルジ製、編上靴ヲ用フルトキニ限リ使用ス	陸戰隊用編上靴
護足袋	二組	准士官以下兵ニ貸與ス	二組	(イ)ニ同ジ	護足袋
(ロ) 第一種軍裝着用期間					
襪脚絆色	一組	准士官以上及兵ニ貸與ス	一組	褐青色絨製、編上靴ヲ用フルトキニ限リ使用ス	襪脚絆色
陸戰隊用編上靴	二組	准士官以下兵ニ貸與ス	二組	黑色革製、編上式	陸戰隊用編上靴
護足袋	二組	准士官以下兵ニ貸與ス	二組	表黑色布製、底厚ゴム	護足袋

本號ハ昭和八年六月一日ヨリ之ヲ施行ス

二、以上各品共之ヲ被服物品貸與品トス

三、軍帽、防暑帽、ゴム底紺足袋及准士官以上ノ革製脚絆ノ使用ニ關シテハ當該指揮官ノ定ムル處ニ依ル

附則

從前ノ規定ニ依リ調製シタルモノハ貯藏品ノ在ル限リ之ヲ混用スルコトヲ得

本號ハ臨時海軍防備隊ニ付之ヲ準用スルコトヲ得

昭和二年官房第一五三五號ノ二及昭和七年官房第六二三號ハ之ヲ廢止ス

(參照)

一、昭和二年官房第一五三五號ノ二ハ支那方面ニ於ケル陸戰隊員ノ隊裝ニ茶褐色被服ヲ用フルコトヲ得ルノ件ナリ(昭和二年六月六日海軍公報)

二、昭和七年官房第六二三號ハ支那方面ニ於ケル陸戰隊員ニ黑色脚絆編上靴及ゴム底足袋ヲ貸與ノ件ナリ(昭和七年二月十九日海軍公報(部内限))

○ 通牒

軍務二第一五九號  
昭和八年五月一日

海軍省軍務局長

吳鎮守府 參謀長殿  
第一、第二艦隊

外國船内地不開港場寄港ノ件通牒

外國船内地不開港場寄港出願ニ對シ今般左記ノ通免狀交付セル旨通牒有之候

滿洲國警備船内地不開港場寄港出願ニ對シ今般左記ノ  
通免狀交付セル旨通牒有之候

記

第一二三號

免狀

- 一 船名 海光
  - 一 國籍 滿洲國營口
  - 一 種類 汽船
  - 一 船主氏名及國籍 滿洲國民政部
  - 一 船長氏名及國籍 日本人 川田義雄
  - 一 排水噸數 四十五噸
  - 一 寄港ノ目的 炭水補給
  - 一 寄港地 名 香川縣高松港、廣島縣御手洗港
- 右不開港場ニ寄港スルコトヲ特許ス  
本免狀有効期間ハ昭和八年四月二十六日ヨリ昭和八  
年五月五日迄トス但シ必要ノ節ハ同期間内ト雖其ノ  
寄港ヲ差止ムルコトアルベシ  
昭和八年四月二十八日

(裏面)

航行心得

遞信大臣

海軍公報 第千八百六十三號

昭和八年五月一日

四一九

- 一 本船ハ帝國法令條約ヲ遵守スルハ勿論表面記載ノ  
港ニ於テ警察規則及各種港則ヲ遵守スベシ
- 二 本免狀ハ何時タリトモ當該官吏ノ求メニ應ジ其ノ  
檢査ヲ受クベシ
- 三 本船ハ本免狀記載ノ目的外ニ使用スベカラズ
- 四 本航行心得ニ違背スルトキハ特許ヲ取消スベシ
- 五 特許期間滿了ノトキ又ハ特許ヲ取消サレタルトキ  
ハ直ニ本免狀ヲ返納スベシ
- 六 本船ハ出帆前地方應ノ檢閱ヲ受クベシ又陸海軍ニ  
於テ必要ト認ムルトキハ隨時檢閱スルコトアルベ  
シ

軍需衣第六八號

昭和八年五月一日

海軍省軍需局長  
海軍省軍務局長

關係各廳長殿

陸戰隊ノ隊裝ニ用フル被服物品ニ關ス  
ル件通牒

本年官房第一九二三號ヲ以テ首題物品ノ品質制式改正  
相成候處本改正品ハ上海海軍特別陸戰隊及臨時海軍防  
備隊ニ於テ使用セシメ事變又ハ警備ノ必要上艦船其ノ

他ニ於テ臨時ニ陸戰隊ヲ編成派遣ノ場合ニハ當分ノ間  
從來品ヲ使用セシメラルル様致度

○辭令

○昭和八年五月一日

(各通)

緒方 初次  
阿部 亦男  
田代 徹  
山田 鉄雄  
佐武 長三  
次田 宣行  
中本 忠夫  
吉田 義男  
小田原 篤  
丸野 兼豊  
松永 傳二郎  
坂牛 石雄  
大森 幸郎  
前田 新  
三好 新一

任海軍豫備一等兵曹

(各通)

任海軍豫備三等航空兵曹

(各通)

二宮 清重  
津留見 豊彦  
荒木 岩雄  
古川 茂  
佐竹 太東  
由谷 虎夫  
伊達 延行  
平木 利夫  
張間 元春  
塚田 正敏  
大和 齋  
藤本 善雄  
大堀 修一  
俟野 長之助  
枝木 茂  
長橋 房信  
坂本 義太  
藪内 寛  
寺崎 伊三郎





官房機密第四二二番電

省副官

軍需局長



第三課長



局員



經理局長



第一課長



軍務局長



第一課長



局員



軍務局  
11.7.4.

昭和十一年七月八日

省副官

第十三駆逐隊司令(三駆隊副官)宛

七月七日午前九時三十分(無線)電報

長島

秘

電報

坂本篤一(省電)陸隊被取傍其ノ件  
診察相取ラズ

3

海軍

模造半葉十三行原紙(富井徳)



軍需局



二七

一九五〇

岩竹 綾

電備所受

大

臣

第十三驅逐隊司令

機密第一八一番電

當隊陸戰隊員准士官以上十四下士官兵百五十五名謝火丸陸戰隊用被服物品（夏冬共）貸與方御認許ヲ乞フ。

一一一九三〇

2960

期別	146	3	20	永
開係		送	送	永
		機	機	
		明	明	
		費	費	
		種	種	

綴書類

昭和七年九月廿六日 起案 起案者 捺印 月 日 發付 發付掛 捺印

主務局、部 取扱者捺印 案者捺印 發付後起

大臣 閱 次官 書記官 副官 第三課長 清水

經理局長 第二課長 局員 松本

軍務局長 第一課長 保野員 中村

秘電報

海軍大臣

佐鎮長官宛

九月廿六日午前十一時二十分(無線)電送

機密第五二五二番電陸戰隊用被服代算書  
件認許ス

官房機密第六二六番電

軍令	艦政	航空	法務	建築	經理	醫務	軍需	教育	人事	軍務	官房	局、部
					經理 11.9.26 接					26	受月日 發月日	

1169

秘電報

軍需局

第三課長

(印)

臣

二一九二五

一六四〇

佐世保發

一七〇三

電信所受

(三四一七)

佐 鐵 長 官

第九信課

軍需 11.9.2 接

機密第四五二番電

第八戰隊第三驅逐隊第二中二驅逐隊、陸戰隊用被服貸與御認許ノ旨ヲ。

八戰隊 一隊隊所屬 (神通、長良、川内)

三驅隊 第一隊隊所屬 (津波、高尾、津波夕風)

三工把隊 (佐) (幸月、小野、文月、長月)

二五一六三〇

海軍

A 2